



いきいき細谷っ子

第8号

令和7年11月1日

下野市立細谷小学校長 松川 博美

10月は、日本人のノーベル賞受賞が大きなニュースとなりました。しかもお二人！

生理学・医学賞の坂口志文さんと化学賞の北川進さんです。これで、日本人の受賞者は30名、特に2000年代に入ってからは多くの方が受賞されています。日本人として、大変誇らしいことですね。ノーベル賞受賞ですから、研究内容が素晴らしいのは当然ですが、今回の受賞にあたり、お二人がインタビュー等で口にした言葉が大変素晴らしいだったので、先日の後期始業式で子どもたちにも伝えさせていただきました。

生理学・医学賞の坂

口さんは、大切にしている言葉を問われると「1つ1つ」と回答されていました。ご

自身の研究に対して何年間も取り組み続け、苦しいことがあっても1つ1つ積み重ねた結果が受賞につながったのだと思いました。化学賞の北川さんは、子どもたちへ

のメッセージを問われ、「幸せは準備された心に宿る」という言葉を紹介していました。幸せは毎日少しずつでも努力し続けた人のところにやってくるということだそうです。奇しくもお二人は「努力し続けることの大切さ」を私たちに伝えていました。子どもたちのこれから的人生には様々なことが待ち構えています。

楽しいこと、うれしいことだけでなく、苦しいこと、辛いこと、悲しいこと、もしかすると後者の方が多いかもしれません。しかし、そのような状況にあっても、自分の思いや夢に向かって、ちょっとずつでもいいから努力すること、前に進むことをあきらめずに続けてほしい、そんなお話を後期始業式でした。

学年のまとめに向けた後期が始まりました。「なりたい自分」を目指した日々の始まりです。子どもたちの小さな1歩を見守り、支えていきたいと思います。後期もどうぞよろしくお願ひいたします。



下野市立学校音楽祭

10月13日（月）に、全校で下野市立学校音楽祭に参加しました。今年は、ボディパーカッションで「アルペンビートⅡ」「青と夏」、合奏で「マツケンサンバⅡ」を披露しました。6月から練習を開始し、この日に向けて全員で頑張ってきました。練習中には、上級生が下級生に教えてあげるなど、学年を超えた関わりも多く見られ、細谷っ子の優しさを改めて感じました。

迎えた音楽祭。緊張の中にも、ここまで頑張ってきた自信と、演奏に向けたやる気が感じられる子どもたちの表情が見られました。いよいよ細谷小の出番。ボディパーカッションが始まると、会場から「おお！」という歓声が起き、一緒に動き出す人も。そして「マツケンサンバⅡ」の演奏で会場のボルテージは一気に最高潮に達し、自然発的に手拍子が鳴り響きました。会場で撮影していた私は、この会場の雰囲気に鳥肌が立ちました。演奏終了後に鳴りやまない拍手。会場を出ると、多くの関係者からの賛辞の声。演奏をやり終えた子どもたちの満足そうな表情は、とても印象的でした。

講評の中で、「音楽には、人の心を動かす力がある」という言葉がありました。細谷っ子たちの演奏は会場の人の心を動かし、拍手の嵐を生み出したのだと思います。演奏の素晴らしさもありますが、何より細谷っ子がみんなで力を合わせて一生懸命演奏したこと、それと、純粋に音楽を楽しんだ子どもたちの笑顔がそうさせたのだと思います。

保護者の皆様には、これまでの活動に対してのご理解、ご協力に感謝申し上げます。ここで得た自信を、次につなげたいと思います。



下野市小学校陸上記録会



10月8日（水）に下野市小学校陸上記録会が行われました。記録会には、5、6年生から選抜された選手が参加しました。残念ながら選手には選ばれなかった子どもたちも、仲間のためにスタンドから精一杯の声援を送っていました。子どもたちは、「自己記録更新」など、自分の目標に向かって全力で競技に取り組みました。市内の他校の仲間との交流など、競技以外にも子どもたちにとってはよい経験となりました。保護者の皆様には、練習時のお迎え等、様々なご協力をいただき、ありがとうございました。

学校支援ボランティア

先日は、図工の授業でカッターを使用するため、安全に活動ができるよう保護者の皆様に支援に入っていただきました。この他にも彫刻刀を使用する図工や、ミシンを使用する家庭科の活動にも支援をいただいています。

また、環境整備のボランティアにもご協力いただいています。草が大人の背丈ほど生い茂った校舎北側の農園でしたが、地域の方に機械で耕していただきました。

皆様、どうもありがとうございました。



小中一貫教育について

先月から今月にかけて、小中一貫教育に関連した様々な活動が予定されているのでご紹介します。

①ローテーション道徳

石中区の「心を育てる月間」の活動として実施します。本来、道徳は学級担任が実施しますが、今回は、担任以外の先生が道徳の授業を行います。様々な先生から多様な視点を得ることができます。メリットがあります。



②6年中学校体験

6年生が1日、中学校で生活します。特別な交流はしませんが、中学校の様子を見学させてもらったり、中学校の教室をお借りしてそこで小学校の授業を行ったりします。中学校の雰囲気を味わうよい時間になると思います。

③小中合同クリーン活動

中学生がそれぞれ母校に行き、そこで小学生と美化活動や交流活動を行います。地域の皆様にも参加いただければと思います。詳細については、11月の回覧版にてお知らせします。多くの方のご参加をお待ちしています。



行事予定

全 校	学 年	その他の
○児童表彰式	○お話し会	○5・6年校外学習（県立博物館）
○小中一貫の日	○読み聞かせ	○6年中学校体験
○持久走記録会	○共遊	○5年食育出前授業
○全校校外活動	○除草活動	○3年校外学習（石橋消防署）
○小中合同クリーン活動	○代表委員会	○2年校外学習（石橋図書館）
○さつまいも収穫祭	○委員会活動	
○ぐんぐんウィーク	○クラブ活動	
○教育相談週間	○SC来校	
○新聞の日	○安全点検	

お知らせ・お願い

・PTA廃品回収へのご協力をお願いします。

第2回のPTA廃品回収が行われます。本活動による収益金は、児童の教育活動充実のために使わせていただいています。実施日以外でも回収しています。来校される際にお持ちいただいても大丈夫です。ご協力をお願いします。

・今月も、校外活動が多くなっています。

通知等をご確認いただき、持ち物等のご準備をお願いします。

・持久走記録会を実施します。

詳細は通知等でご確認ください。子どもたちの頑張りにご声援をお願いします。また、環境文化委員の皆様には安全指導等へのご協力、ありがとうございます。